

城原川上下流域懇談会 アンケートのご質問に対する回答

番号	ご 質 問	所管	回 答
1	城原川ダム概要を教えてください。	国	城原川ダムは、河川の整備とあわせ、ダムにより洪水調節することで、神崎市街部を流れる城原川の水位を低減させ、洪水被害の防止、軽減を図ることを目的としています。事業概要につきまして、佐賀河川事務所HPをご参照ください。 <a href="https://www.qsr.mlit.go.jp/saga/">https://www.qsr.mlit.go.jp/saga/</a>
2	城原川ダムがいつできるのか。またダム完成までの計画（工程表）を教えてください。	国	現在、用地補償及びダム本体工事などの着手に向けた調査・設計等を進めているところです。それを踏まえた工程計画が決まり次第、お示ししたいと考えております。
3	市民に対し城原川ダム建設に関する説明会を開催されないのですか。	国	ダム下流域の皆様にはダムの役割や事業の概要等を説明することは重要であると考えておりますので、国、県、市が一体となり説明会の開催を考えていきます。
4	水害問題の解決策として、現在の流水式ダムで役割を果たせると考えておられるのですか。	国	現在、城原川ダムでは昭和28年6月洪水と同程度の洪水をダムによる洪水調節と河川整備により安全に流すことを目指して計画をしています。近年、全国でも洪水被害が頻発化しており、気候変動への影響を踏まえた対策については、引き続き検討してまいります。
5	温暖化で計画が変わるという話があったが、何がかわるのですか。	国	地球温暖化に伴う気候変動の影響により、短時間の降雨量の増大など施設能力を上回る外力による水災害が頻発するとともに、極めて大規模な水災害が発生する懸念が高まっているとされています。気候変動への影響を踏まえた対策については、引き続き検討してまいります。
6	ダム建設のために水没地への対応にあまりにも注力しすぎて、市内のダム本体の上流部及び下流部へは十分な事業説明をしてきたと言えるのでしょうか。上流部下流部は取り残されています。	国	脊振地区及び仁比山地区はもとより、ダムの上下流の市民の皆様へ、引き続き、ダム事業の進捗とあわせ、国、県、市が一体となり事業説明をさせていただきます。
7	城原川の浚渫の計画はないのですか。	国・県	【国】定期的に河川内の状況調査を行ったうえで、堆積土砂や樹木の過剰繁茂が洪水時の水の流下（流れ）に支障になると判断された場合は、河川の維持管理として、適宜、浚渫や伐採を進めてまいります。 【県】城原川を含む県管理区域の浚渫については、河川の土砂堆積の状況に応じて順次実施しており、河川の巡視や点検により、河川の堆積状況などを見ながら、引き続き適切な維持管理に取り組みます。

城原川上下流域懇談会 アンケートのご質問に対する回答

番号	ご 質 問	所管	回 答
8	<p>【国】中津江川の下流の住民です。中津江川には、排水ポンプがあります。今のポンプは低速で水が上がリません。高速エンジンのものと取替して下さい。</p> <p>【市】ほ場整備の幹線水路水門開閉を良くして下さい。全開している所もあります。</p>	国・市	<p>【国】ご意見については管理している関係部局へご意見を共有させていただきます。なお、今後とも佐賀河川事務所が所管しております排水機場についても適切な維持管理に努めてまいります。</p> <p>【市】ほ場整備の幹線水路の水門については、佐賀東部土地改良区や地元の方により管理されておりますので、具体的な箇所や内容についてご連絡をお願いします。(農村整備課0952-37-0122)</p>
9	ダム建設にあたり、別に式典は行われますか。	国・県・市	現時点では、近日中の式典は特に予定しておりません。ダムの役割や事業概要についての説明会等は、国・県・市が一体となって引き続き行ってまいります。
10	川辺川ダム建設により一部が水没する五木村に対し、熊本県は地域振興対策に100億円規模の財政支援が行われています。これくらいの支援がなくては小さな市町村で地域振興をすすめるのは限界があるのは明らかです。山口知事は熊本県が実施した財政支援の考えはないのでしょうか。	県	<p>現在、神崎市では「神崎市水源地域活性化推進会議」が中心となり、地域の将来像や地域振興に向けた具体的な取組の検討が進められており、県も構成員として参画し、議論に加わっているところです。</p> <p>県としては、住民の皆様の想いが反映され、具体的な地域の取組として、住民主体のより良い地域振興につながっていくよう、神崎市をはじめ関係機関と一緒に検討してまいります。</p>
11	脊振地区の人口減少対策として、再度100円宅地を検討できないでしょうか。	市	脊振地区については、100円宅地の実施については考えておりませんが、人口減少対策として、今後は住宅施策として検討していきます。
12	皆様の50世帯(家)は同じ脊振南部にて移転するのか市中心部また神埼以外に移られるのでしょうか。	市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・25世帯は市内に集団移転</li> <li>・25世帯は市内外へ個別移転</li> </ul>